

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	113	内用薬	ビムバット錠50mg	50mg1錠	215.60円	[PTP] 100錠 (10錠×10)、 500錠 (10錠× 50)	ユーシービー ジャパン	ラコサミド	他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する抗てんかん薬との併用療法	通常、成人にはラコサミドとして1日100mgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mgとするが、いずれも1日2回に分けて経口投与する。なお、症状により1日400 mg を超えない範囲で適宜増減するが、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ行うこと。	劇、処方	2016.7.4	新有効成分
			ビムバット錠100mg	100mg1錠	352.00円	[PTP] 100錠 (10錠×10)、 500錠 (10錠× 50)							
2	116	内用薬	デュオドーバ配合経腸用液	100mL1カセット	15,004.30円	7カセット	アツヴィ	レボドパ/カルビドパ水和物	レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の症状の日内変動（wearing-off現象）の改善	本剤投与前の経口レボドパ量に応じて初回投与量を決定し、朝の投与及び持続投与に分けて胃瘻を通じて空腸に直接投与する。その後は患者の症状により、以下の用量範囲で投与量を調整する。なお、必要に応じて持続投与中に追加投与を行うことができる。 通常、成人には、朝の投与として5～10 mL（レボドパ/カルビドパ水和物として100/25～200/50 mg）を10～30分かけて投与した後、2～6 mL/時間（レボドパ/カルビドパ水和物として40/10～120/30 mg/時間）で持続投与する。なお、1日の最大投与時間は16時間とする。1回あたりの追加投与は0.5～2.0 mL（レボドパ/カルビドパ水和物として10/2.5～40/10 mg）とする。 本剤の投与量は症状により適宜増減するが、朝の投与は15 mL（レボドパ/カルビドパ水和物として300/75 mg）、持続投与は10 mL/時間（レボドパ/カルビドパ水和物として200/50 mg/時間）を超えないこととする。また、1日総投与量は100 mL（レボドパ/カルビドパ水和物として2000/500 mg）を超えないこととする。	処方	2016.7.4	新医療用配合剤
3	290	内用薬	ヘマンジオールシロップ小児用0.375%	0.375%1mL	260.70円	瓶：120mL	マルホ	プロプラノロール塩酸塩	乳児血管腫	通常、プロプラノロールとして1日1 mg/kg～3 mg/kgを2回に分け、空腹時を避けて経口投与する。投与は1日1 mg/kgから開始し、2日以上の間隔をあけて1 mg/kgずつ増量し、1日3 mg/kgで維持するが、患者の状態に応じて適宜減量する。	劇、処方	2016.7.4	新効能 新剤形

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
4	799	内用薬	ピコプレップ配合内用剤	1包	1,032.70円	16.1g×20包 (アルミラミネート)	フェリング・ファーマ	ピコスルファートナトリウム水和物/酸化マグネシウム/無水クエン酸	大腸内視鏡検査及び大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除	通常、成人には、1回1包を約150mLの水に溶解し、検査又は手術前に2回経口投与する。1回目の服用後は、1回250mLの透明な飲料を数時間かけて最低5回、2回目の服用後は1回250mLの透明な飲料を検査又は手術の2時間前までに最低3回飲む。 検査又は手術の前日と当日に分けて2回投与する場合 検査又は手術の前日は低残渣食、当日は透明な飲料のみとし、検査又は手術前日の夜及び検査又は手術当日の朝（検査又は手術の4～9時間前）の2回経口投与する。 検査又は手術の前日に2回投与する場合 検査又は手術の前日は低残渣食、当日は透明な飲料のみとし、検査又は手術前日の夕及び1回目の服用から約6時間後の夜の2回経口投与する。	処方	2016.7.4	新医療用配合剤
5	218	注射薬	ブラレント皮下注75mgシリンジ	75mg1mL1筒	22,948円	75mg/1mL×1シリンジ	サノフィ	アリロクマブ(遺伝子組換え)	家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症 ただし、心血管イベントの発現リスクが高く、HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分な場合に限る。	通常、成人にはアリロクマブ(遺伝子組換え)として75mgを2週に1回皮下投与する。効果不十分な場合には1回150mgに増量できる。	生物、処方	2016.7.4	新有効成分
			ブラレント皮下注150mgシリンジ	150mg1mL1筒	44,481円	150mg/1mL×1シリンジ							
			ブラレント皮下注75mgペン	75mg1mL1キット	22,948円	75mg/1mL×1シリンジ							
			ブラレント皮下注150mgペン	150mg1mL1キット	44,481円	150mg/1mL×1シリンジ							
6	399	注射薬	ルミセフ皮下注210mgシリンジ	210mg1.5mL1筒	73,158円	1シリンジ	協和発酵キリン	プロダルマブ(遺伝子組換え)	既存治療で効果不十分な下記疾患 尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症	通常、成人にはプロダルマブ(遺伝子組換え)として1回210mgを、初回、1週後、2週後に皮下投与し、以降、2週間の間隔で皮下投与する。	生物、劇、処方	2016.7.4	新有効成分

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
7	429	注射薬	カイプロリス点滴静注用 10mg	10mg1瓶	23,982円	1バイアル	小野薬品工業	カルフィル ゾミブ	再発又は難治性の多発性骨 髄腫	レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用にお いて、通常、成人には1日1回、本剤を1、 2、8、9、15及び16日目に点滴静注し、12 日間休薬する。この28日間を1サイクルと し、12サイクルまで投与を繰り返す。13サ イクル以降は、1日1回、1、2、15及び16 日目に本剤を点滴静注し、12日間休薬する。 本剤の投与量はカルフィルゾミブとして、1サ イクル目の1及び2日目のみ20 mg/m ² (体表 面積)、それ以降は27 mg/m ² (体表面積) と し、10分かけて点滴静注する。なお、患者の 状態により適宜減量する。	毒、処方	2016.7.4	新有効成分
			カイプロリス点滴静注用 40mg	40mg1瓶	86,255円	1バイアル							
8	269	外用薬	エピデュオゲル	1g	159.60円	チューブ：15g ×10	ガルデルマ	アダバレン ／過酸化ベ ンゾイル	尋常性ざ瘡	1日1回、洗顔後、患部に適量を塗布する。	劇、処方	2016.7.4	新医療用配合剤

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認時段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。